

RAINBOW通信

第24号

発行日:2013/5/31

発行者:桐蔭横浜大学ハンドボール部

問合せ先:岡本大研究室045-974-5766

URL:<http://www.cc.toin.ac.jp/sc/handball/>

関東学生春季リーグ

男子1部9位

女子1部6位

男女ともに過去最高順位

～男子春季1部リーグ結果～

2勝7敗 (9位/10チーム中)

- 桐蔭横浜 29-36 早稲田
- 桐蔭横浜 53-23 日本体育
- 桐蔭横浜 19-33 東海
- 桐蔭横浜 32-25 法政
- 桐蔭横浜 23-31 国士館
- 桐蔭横浜 23-33 日本
- 桐蔭横浜 23-34 筑波
- 桐蔭横浜 30-41 明治
- 桐蔭横浜 32-24 立教



入替戦を終えて

今回桐蔭にとって三度目の入替戦という大舞台。相手は創部4年目にして勝ち上がってきた勢いのある駿河台大学。夢の舞台秋一部リーグへの挑戦権を再び手に入れるために、そして一部としてのプライドを賭け大事な一戦に挑みました。チームの意志統一として「ピース」を合言葉に、試合中もひたむきに泥臭く点を取りに行くという桐蔭らしいプレーができました。応援にきてくださった父母、先生、女子部の方々に感謝をし、これからも精進していきたいと思います。応援ありがとうございました。

4年 佐藤竜登



春季リーグでの収穫

今回のリーグ戦での反省は試合で後半の粘りが少ないということです。前半を僅差でおえても後半開始でエンジンがかからず点が開いてしまう試合が多々ありました。また、点差が離れるとミスが続いたり、足が止まってプレーがバラバラになったりと「我慢」、「集中力」、「気持ちの弱さ」といったようなメンタル面で未熟な部分がみられました。今回の経験を経てあげられた反省を受け止め、東日本インカレにむけ練習に励んでいきたいと思います。

4年 石原直樹

～女子春季1部リーグ結果～

- 桐蔭横浜 26-30 早稲田
- 桐蔭横浜 15-32 東京女子体育
- 桐蔭横浜 24-30 日本体育
- 桐蔭横浜 24-30 筑波
- 桐蔭横浜 29-18 日本女子体育
- 桐蔭横浜 20-33 東海
- 桐蔭横浜 27-22 茨城
- <下位リーグ>
- 桐蔭横浜 26-17 日本女子体育
- 桐蔭横浜 24-15 茨城
- 桐蔭横浜 23-30 早稲田

春リーグを終えて...

1ヶ月に渡る春リーグがあったという間に終わってしまいました。冬の厳しい練習や北國合宿などチーム一丸となり頑張ってきました。しかし、リーグ序盤では気持ちの弱さが出てしまい、桐蔭らしい試合をすることが出来ず、自分達で苦しい状況を作ってしまいました。でも終盤で徐々に自分達のペースを掴むことができ、結果6位でインカレの出場権を取ることが出来ました。この春リーグで、チーム、個人の課題が再確認出来たと思います。この夏で、個々も、そしてチームも、ひとまわり成長できるよう、基礎から鍛え直し、どこのチームにも負けない強さを作れるように、真摯に、ひたむきに、一生懸命頑張ります。

2年 齋藤 佳織



過去最高順位!

春季1部リーグ 6位(8チーム)

インカレ出場決定!!



新チームとして初めての大会として、チーム一丸となり試合に挑みました。結果は昨年より順位をあげ6位、そしてインカレ出場を決めました。しかし課題が多く見つかり、個々の強さが必要であること、そしてメンタルの弱さが出た大会でもありました。今季で得た課題を乗り越えてさらにパワーアップした桐蔭になり、秋リーグやインカレでさらに頑張りたいです。

3年 伊藤菜々

日本リーグチャレンジ

今年の春、桐蔭から2人の選手が日本リーグに挑戦します！
応援よろしくお願いします！！

飛騨高山
ブラックブルズ岐阜
日下石 萌果
(生田高校)



HC名古屋
丸山 紀子
(伊奈高校)



敢闘賞受賞

自分たち4年生にとって最後の春リーグ、自分の力を全部出し切れず終わったように思います。チームとして個人としても多くの課題が残るリーグになったので、この経験をバネにして全員で夏乗り切って秋リーグこそ目標達成出来るように頑張ります！自分の力でなくチームとして貰えた敢闘賞だと思ってます。きちんと自分を見つめ直し、桐蔭の要となれるよう努力を怠らず頑張るので、今後とも応援よろしくお願いします！

4年 重信 あかね

